

不要品を国際協力にモノでの支援

昨年度には約10,000件のご支援が2,500万円を超える
ご支援となり、活動を進める大きな力になっています!



外国のお金(紙幣・コイン)
商品券・ビール券

未使用の官製ハガキ
(書き損じもOK)

未使用・
使用済みの切手

未使用の
テレホンカード

貴金属

切手(未使用・使用済)やテレホンカード、書き損じハガキ、外国の紙幣やコイン。実はこれらの品々、コレクターの皆さんなどに買い取っていただくことで、活動の資金へと生まれ変わります。ご自宅の引き出しなどに眠っているものを、ぜひ活動のためにお送りいただけませんか?

新型コロナウイルス感染症の影響で対応に制約の出る可能性があります。予めご了承ください。

🔍 JVC モノを集めて送る 🔍 で検索
<https://ngo-jvc.info/collect>

「JVC 物品支援係」あてに、
下記住所までお送りください。
送料のご負担に
ご協力ください

あなたのご寄付でできること

JVCの活動地 ラオス・コリア・パレスチナ・スーダン・南スーダン・南アフリカ・日本

お預かりするご支援は、JVCの世界各地での活動に大切にに使わせていただきます。

南アフリカ



約3,000円で

厳しい環境下の子どもが
家庭菜園技術を学べます

親がいないなど家庭環境が厳しい状況にある
子ども1名が、年間を通じて食べものを自分で
つくるための菜園づくり研修に参加できます。

パレスチナ



約10,000円で

栄養失調の子どもが
治療を受けられます

栄養失調と診断された貧困家庭
の子ども5名が、治療のため
クリニックに通うことができます。

毎月
500円
から

JVCマンスリー募金

毎月定額の自動引落しによる
ご支援です。安定した支援のために
ぜひご検討ください!

詳細は同封のチラシ、JVCホームページをご覧ください。

ご遺産の寄付

遺産や相続財産の寄付を望む方が増えています。
尊いお気持ちを、JVCが責任を持って
世界各地での支援に役立てていきます。

詳しくは相談窓口の並木宛に下記までお問い合わせください。



スマホ・PCで完結! ネットからのご寄付

JVCホームページの寄付フォームから、クレジットカードでいつでもご寄付いただけます。

<https://ngo-jvc.info/credit-2s>



JVCは認定NPO法人です

ご寄付は、税控除などの税制上の優遇措置を受けることができます。
詳細はホームページをご覧ください、下記までお問い合わせください。



特定非営利活動法人
日本国際ボランティアセンター

JVC 東京事務所
〒110-8605 東京都台東区上野5-22-1 東鈴ビル4F

Facebook
NGOJVC

twitter
@ngo_jvc

Instagram
@ngo_jvc

YouTube
NGOJVC

SNSでも
発信しています!

TEL 03-3834-2388 FAX 03-3835-0519 E-mail info@ngo-jvc.net ウェブサイト <https://www.ngo-jvc.net>



JVC
Japan
International
Volunteer Center

あなたとだからこそ、 起こせる変化があります

ご支援で実現したスーダンでの活動をご報告します。

アフリカ・スーダン南部の若者向け職業訓練プロジェクト

政情不安と紛争に翻弄されるスーダンで、
教育を十分に受けられなかった10代~20代の若者たちに
ポジティブな変化が生まれています。
皆さまのご支援の力で、
若者たちが確かな技術と希望を持てるようになりました。

いつも
応援してくださり
ありがとう
ございます!

特定非営利活動法人
日本国際ボランティアセンター



同封の茶封筒で、
ご家庭の不要品を集めています!
詳しくは封筒をご覧ください。



職業訓練で若者たちに希望を

身に付けた技術で、人生を切り拓く

スーダン
首都ハルツーム
カドグリ
イダ
難民キャンプ
南スーダン
ジュバ



「いつか自分の工房もちたい」と溶接工房で生き生きと働く

溶接

職業訓練を受けて、 将来の夢が持てたよ

ムハージェル・カミス・タウルくん (19歳)
ブラム郡トロジ村出身

ぼくが8歳のときに南コルドファン州で大きな紛争が起きて、家族と一緒にカドグリの避難民地区に逃げてきた。その後も武装グループに襲われて今の地区に移ったんだ。父とは別れて姉は結婚して街へ行ったから、いまは母と僕と2人の弟と4人で暮らしているよ。

勉強が好きで中学校まで行ったんだけど、母と弟たちのために働こうと思って学校をやめたんだ。建設現場で働いていたときに、JVCが職業訓練をすると聞いて参加したんだ。

研修後、溶接工房のオーナーから実地訓練(OJT)でもたくさん教わったよ。今では、オーナーが外出する時にも一人で作業を任せられるほど信頼してもらっているんだ。

ぼくは溶接と鍛冶の専門技術をもって働ける今の仕事にとっても満足している。1日の収入は2000～5000スーダンポンド(約500～1300円^{*1})くらい。家族のために少し貯金もできる。いつか自分の工房を持てるように根気よく頑張るよ。

^{*1}…パン1つの値段が約50スーダンポンド(約10円)



ムハージェルくんが製作した窓枠



縫製

私が縫う服がみんなの ためになるのが嬉しい!

ハクマ・ムハンマド・カフィさん (20歳)
ブラム郡カフィーナ出身

職業訓練でミシンをつかって縫製できるようになった

9歳のころに起きた南コルドファン紛争のときに、カドグリに避難してきたの。父は農場で働いているけれど、学費までは払えない。だから私は小学校8年生^{*2}まで行って、中学へは進学しなかった。

私は10人兄妹の3人目。兄のうち一人は自動車整備の助手、もう一人はロパで水売りをしているの。下の弟たち4人は小学生で、小学校を卒業した3人は仕事もなくて家にいるわ。

私は家で洗濯や料理を手伝っていたけれど、JVCの職業訓練の縫製に参加することができて本当に嬉しかった。ズボンやジャラビア(長袖のローブ)、女性服の縫製や仕立て方を学んで、ミシンで服を縫えるようになったのよ。

ラマダン明けを祝うイードの季節には、5000スーダンポンド(約1300円)くらいの収入があって、今は巡礼用の服を縫っているわ。

私がつくる服で家族のために稼げるだけでなく、避難民居住区の人たちからも服づくりを頼まれるのが嬉しくて。JVCにはとても感謝しているの。

^{*2}…スーダンの小学校は8年制



ハクマさんが縫い上げた子ども服

1980年代からの内戦以来、何度も紛争や政治的対立に翻弄され、いまも民主化を望む人々と軍事政権とのせめぎ合いのつづくスーダン。

激動の中で暮らす人びとにJVCは向き合い、昨年120人を対象とした職業訓練を南部カドグリ州で実施しました。教育や就業の機会を失い、家族のために役立ちたくても仕事がなく、無為に日々を過ごす多くの若者たち。

そんな彼らが溶接、トゥクトゥク修理、縫製、食品加工の4つから職種を選び、生き生きと技術を学びました。自らの力で生活を築こうと奮闘する職業訓練生の、いまの姿をお届けします。

JVCの次への展開！ 新規事業に向けた現地調査

国際社会から忘れられた人たちに支援を届けるべく、今年1月と3月にアフリカの南スーダンと中東のイエメンにそれぞれ現地調査に入りました。JVCの新規事業立案への挑戦が始まっています!

アフリカ・南スーダン

「帰る場所」が奪われた人々を支えるために

2011年の独立後に再び内戦に突入した南スーダン。2018年の和平合意を経て暫定政府が発足したものの国内避難民と国外へ逃れた難民は合わせて400万人を超え、国民の3人に1人が今もなお「家に帰れない」状況にあります。



パイプラインから漏れ出た原油が地中へも浸透(MHA提供)

JVCが首都のジュバで調査したところ、村を占領された、焼き討ちで強奪されて帰れない、といった紛争の影響以外にも、外国資本による開発の影響から住んでいた土地が奪われるといった現状が見えてきました。

豊富な資源をねらった、ずさんな開発による環境汚染も深刻です。石油施設の周辺では原油や化学物質の漏洩がつづき、奇形児出産が多発しています。

ところが国際社会からの援助の多くは水や食料配布といった「緊急支援」に偏り、必要な支援から取り残された人たちがいることが明らかになりました。

中東・イエメン

「忘れられた戦争」の中で暮らす人たちが、立ち上がる機会を

2014年から内戦のつづくイエメン。力をもつ中東諸国の代理戦争に翻弄されるなか、人口の約7割にのぼる2000万人に支援と保護が必要な「世界最大の人道危機」であると国連も警鐘を鳴らします。



避難民キャンプで聞き取り調査

JVCはイエメン南部の都市アデンで調査を実施。避難民キャンプでは、多くの女性や子どもたちが生計手段や学校もないまま長引く避難生活に疲弊した姿を目の当たりにしました。しかし、ニーズに対する支援が絶対的に不足しているうえ、国際社会からの関心が下がり援助額も減少傾向にあります。

また、食料配布などの緊急支援のみでなく、自分たちで暮らしを立て直す支援を求める現地NGOの声に対して、それに応える受け皿がないこともわかってきました。

JVCだから、あなたとだから。 本当に必要な人たちへ届けられる

取り残された人々との「対話」によってニーズをとらえて探ってきたJVCだからこそできる「暮らしを取り戻す」ための支援を、皆さまと一緒に作りあげていきたいと思っています。ぜひ、応援してください。



南コルドファンの人々を代表して、あなたの支援に感謝します。

نیا یه عت انسان جتوین کردغان
اور ات احرین عن شکرکری طسا عدظلم

モナ・ハッサン(写真中央) スーダン・ハルツーム事務所 副代表

この職業訓練プロジェクトで若者たちが手に職をつけて収入を得て、家族やコミュニティを助けることができるようになったことが、本当に嬉しいです。JVCの活動が国内避難民の人々の暮らしに素晴らしい変化をもたらしています。私自身とてもやりがいを感じ、活動の励みになっています。この変化は皆さまからのご支援があったからこそ実現できたことです。あたたかなサポートに心から感謝しています。